

流域広報レポート

「第1回大和川下流部大規模氾濫に関する減災対策協議会」開催

平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、大和川下流域においても氾濫が発生することを前提とし、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的として、河川管理者、府、市等が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進することが必要とされています。

今回の協議会では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取組、現状の水害リスク情報や取組状況、減災のための目標(案)及び取組方針について意見交換を行いました。

委員の方の主な発言

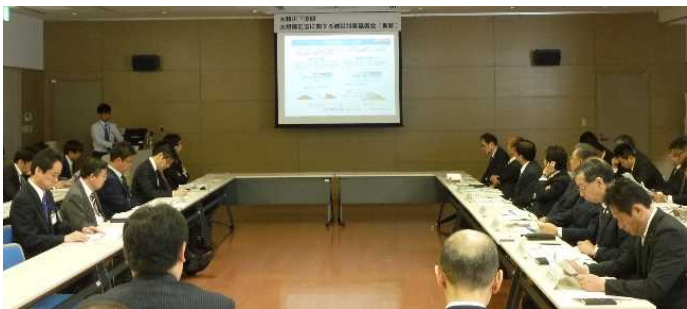
- 出水時の対応をするにあたって上流部の奈良県域の情報が重要で役に立つ。
- 情報発信としてエリアメールは効果があった。
- 水防団員の人数の減少や高齢化も進んでおり、組織の強化が一番の課題である。

概要

- 日時：平成28年4月13日（水）
10:00～11:00
- 会場：柏原市立市民プラザ6階
大会議室
- 参加委員：15名

協議会の構成メンバー

役職名	氏名
大阪管区気象台気象防災部予報課長	佐藤 貴洋
大阪府都市整備部事業管理室長	山田 順一
大阪府都市整備部河川室長	福井 淳太
大阪府政策企画部危機管理室長	武井 義孝
大阪市長	吉村 洋文
堺市長	竹山 修身
八尾市長	田中 誠太
松原市長	澤井 宏文
柏原市長	中野 隆司
羽曳野市長	北川 嗣雄
藤井寺市長	國下 和男
東大阪市長	野田 義和
大和川右岸水防事務組合事務局長	池上 良夫
泉州水防事務組合	中辻 益治
近畿地方整備局大和川河川事務所長	大呑 智正



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381